



国選定重要文化的景観 重要構成要素 遠野市「山口の水車小屋」
(外壁等に当組合の南部あかまつを使用)

目次

- ◆組合長ご挨拶
- ◆トピックス
 - ・平成28年林業安全大会
 - ・山本一雄氏 農林水産大臣賞受賞
 - ・西白山台小学校に伴う新築工事地域材出荷式
 - ・高性能林業機械を導入
 - ・液状化対策工事（間伐材杭）
 - ・木の駅がはじまります
- ◆森林施業プランナー合格者
- ◆ご案内

組合長ご挨拶



代表理事組合長
桑原 一夫

平成14年の第一次広域合併から15年の歳月が経ちました。そして平成17年の第二次合併を経て、現在の組合の基盤が確立されました。その間、組合を取り巻く環境の変化に対応して機構改革に取り組みと共に、平成23年に施行された「森林・林業再生プラン」に基づき、作業道などの路網整備と高性能林業機械を導入した低コスト間伐を推進してきました。また、木材の国産材自給率を高めるため、高い品質管理が求められる公共事業への製材品の提供など、製材加工事業の新たな展開が成果を発揮しつつあります。今後は再造林を推進し、循環型の林業を目指すとともに、地域産業の担い手としてその使命を果たしていく所存であります。

組合員の皆様の一層の御指導御協力をお願い致します。

トピックス

五戸町のアピル五戸にて、業者、直営等関係者約一七〇人が参加しました。安全講習では、八戸労働基準監督署の大田真署長が「労働災害の現状と課題について」、八戸西検診プラザの武者晃永所長には健康などについて講演いただきました。また、安全作業や労働災害防止に貢献したとして、当組合から直営作業員・三浦勝美と五戸加工センター工場長・佐々木和弘、畠山農林に感謝状をお贈りしました。これを契機として林業労働災害の撲滅を目指して、更に精進することを誓い合いました。



林業安全大会の様子
(平成28年2月10日)

平成28年 林業安全大会

山本一雄氏祝賀会

山本一雄氏（田子町・77歳）がこの度、平成27年度全国林業経営推奨行事（主催・公益社団法人大日本山林会）において、農林水産大臣賞を受賞されました。地域の森林所有者のリーダー役を担うとともに、丸太生産を自力で行う自伐林家の養成等、林業経営の改善に貢献する取り組みが評価されました。これを記念して、盛大に祝賀会が執り行われました。



受賞祝賀会の様子
(平成28年3月20日)

トピックス

西白山台小学校新築工事に 伴う地域材出荷式

平成29年春に開校予定の八戸市立西白山台小学校校舎に使われるスギ・アカマツ製材品の一部が完成し、継手等のプレカット加工のため、宮崎県に向けて初出荷しました。（平成28年5月6日）これまで八戸市森林組合、上北森林組合と協力して、校舎に使用できる強度の基準を満たす木材を出荷するため、青森県産業技術センターの協力を得ながら立木と丸太のそれぞれの状態で選別し、かつ、製材してから再度強度を調べるなど、要求される厳しい基準をクリアして参りました。校舎建築の総量は六百立方メートルの予定で、今後、秋田県等の加工施設に順次積み出されます。地域材が使われることは大変喜ばしいことであり、信頼できる地域材を供給できる一つの大きなモデルとなることを期待します。これを祝して、八戸市議会議員・久保様、三八県民局地域農林水産部長・外城様、（株）日本設計・小泉様をはじめ、50名以上の参加者で盛大に出荷式を執り行いました。またこの日は、デーリー東北、東奥日報、青森テレビが取材に来るなどして大きく取り上げられました。



工藤木材加工販売部長による製品等の説明



林業研究所による強度検査等の実演



テープカットの様子



陸路・宮崎県へ出発

トピックス



松本フェアバンチャザ ウルスロブ
(ベース：日立建機ZX135USL-5B)

高性能林業機械を導入

平成27年森林整備加速化・林業再生事業の補助を受けて導入しました。ザウルスロボは、グラップル機能とバケット機能を併せ持ち、作業道敷設はもとより、災害復旧作業等にも幅広く利用できます。

八戸市館鼻地区の市第三魚市場付近の岸壁補修工事に、丸太を打ち込み液状化対策を図る新たな工法が採用されました。岸壁約一、三〇〇平方メートルに六、〇〇〇本の間伐材を打ち込み地盤を強化するというものです。岸壁の防災対策とともに林産資源を有効活用できる工法で、港湾施設への導入は全国初だそうです。丸太はすべて当組合から納入させていただきました。今後の木材利用拡大に期待されます。



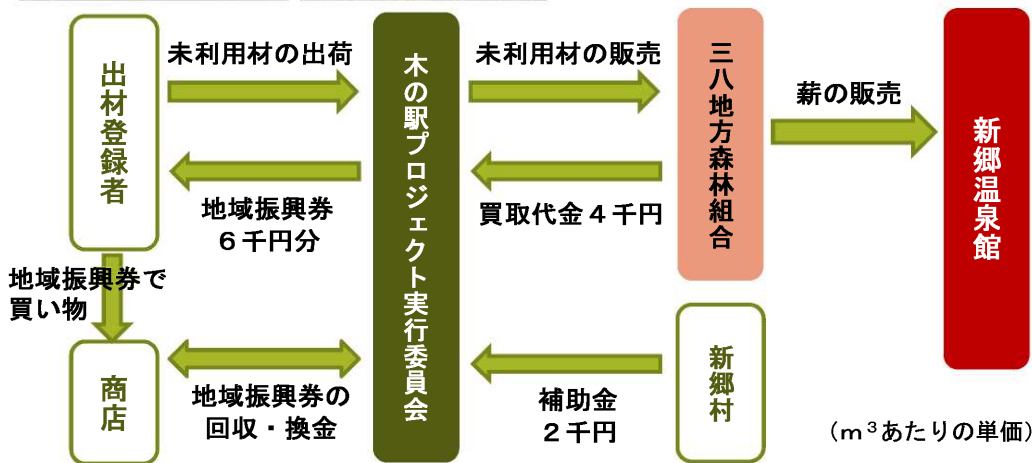
丸太打設の状況

液状化対策工事（間伐材杭）



山林に残された間伐材（林地残材）などの未利用材を地域振興券で買い取る「木の駅プロジェクト」が新郷村でスタートします。森林資源を利活用した山村再生を目指し、地域経済の活性化にもつなげたいと考えて、青森県内では初の取り組みです。初入荷日は6月18日を予定しております。

木の駅がはじまります



新郷村「木の駅プロジェクト」の仕組み

森林施業プランナーは、作業団地単位ごとに施業の内容などを提案し、現場技術者への作業内容の指示から実行管理までを行います。皆様に代わって、地域の森林を管理する重要な役割を担っていきます。



大江 昭吾 係長
(おおえ しょうご)

所属：五戸川流域支所

一言：森林の育成方法や作業内容の提案、経営方法等皆様のお手伝い出来るように日々努力して参りますのでよろしくお願い致します。



俵山 隼 技師
(たわらやま しゅん)

所属：五戸川流域支所

一言：みなさんの財産である山林の将来を一緒に考え、どういう施業が必要かを積極的に提案させていただきます。



渡邊 喜紀 技師
(わたなべ よしのり)

所属：本所 総務部

一言：新井田川流域支所から異動となりましたが、森林・林業が元気になるように微力ながら尽力させていただきます。



吉田 大樹 技師
(よしだ だいき)

所属：馬淵川流域支所

一言：森林所有者と情報交換しながらより良い山づくりを進めていきたいと思えます。

森林施業プランナー 取得済者

尾形 浩 支所長
(おがた ひろし)

所属：五戸川流域支所

一言：集約化を進め、森林所有者に還元し、地域が潤い、また環境及び山地災害防止等に貢献していきます。

本木 明大 支所次長
(もとき あきお)

所属：馬淵川流域支所

一言：森林所有者へ多くの情報提供をし、集約化を進め、より良い森林整備を提案していきます。

森林施業プランナー（平成27年）合格者

ご案内

山の管理でお困り ではありませんか？

組合では、山林を永続的に維持管理して資源の有効活用を図っていきたくと考えております。やむを得なく山林の売却を希望されておられる方がいらっしゃいましたら、お気軽に森林組合までご相談ください。情報をまとめ、今後斡旋できる体制をつくっていきたくと考えております。また、今後の森林管理に不安をお持ちの方も最寄りの下記事業所までお気軽にご連絡ください。担当者がお伺いさせていただきます。



森林の境界がわからない



手入れができない
山林を手放したい



山火事の様子

森林保険に加入しませんか？

火災、風害、雪害などが対象となります。最近では、平成25年頃から階上を中心に不審火による林野火災が発生しており、皆様の大切な財産が失われてしまいます。万が一のために、森林保険に加入しませんか。みなさまの森林に、経済的損失を補てんするセーフティネットです。お申込み、お問い合わせは下記的最寄り事業所までご連絡ください。

お問い合わせ先

事業所

主な管轄区域

本所・五戸川流域支所（木材加工センター）
TEL. 0178-67-2003 FAX. 0178-61-8639

五戸町
新郷村

五戸川流域支所新郷事業所（木材加工センター）
TEL. 0178-78-2013 FAX. 0178-78-3159

馬淵川流域支所（木材共販センター・木材加工センター）
TEL. 0179-22-2615 FAX. 0179-23-4057

南部町・三戸町
田子町

新井田川流域支所
TEL. 0178-83-2410 FAX. 0178-83-2478

階上町
八戸市南郷

編集後記

組合員の皆様におかれましては日ごろから大変お世話になっております。本広報「さんばち森林」の発行も本号で4回目でございますが、森林・林業、そして木材産業の動向等の情報、ならびに当組合の活動をできる限り発信していくことで、皆様により身近な存在になっていけるようにと願っております。ご質問やご要望など、何なりとお申し付けくださいませ。次回に繋げていければと考えております。